



# ならエコファーマー通信

奈良県エコファーマー連絡会

第5号

## 奈良県エコファーマー連絡会 第3回通常総会を開催



奈良県エコファーマー連絡会総会

平成21年10月27日(火)、橿原市の農業交流館にて、奈良県エコファーマー連絡会第3回通常総会を開催しました。

平成20年度の事業報告後、平成21年度の事業計画について協議を行い、下記の事業が承認されました。役員改選では、旧役員が再任されるとともに、畑中正美さん(桜井市)が新たに就任されました。

### 奈良県エコファーマー連絡会 役員

会長 (有)類農園 丸一 浩  
副会長 辰巳 昭清、正岡 常雄  
幹事 大西 衛、菊井 新昭、梨子本 亘希、畑中 正美、福谷 亀義

総会終了後、環境保全型農業推進講演会を開催、明治大学 藤原 俊六郎客員教授より、「たい肥の特性を理解した土づくりと施肥低減法」と題して講演いただき、たい肥の特性や土壌改良効果、たい肥に含まれる肥料成分を考慮した作物別施用方法等について学びました。



環境保全型農業推進講演会 講師:藤原俊六郎先生(右上)

また、農業総合センターの普及指導員・研究員をアドバイザーにむかえ、エコファーマー技術交流会を行い、「野菜」、「作物」、「果樹」の3分科会に分かれて環境保全型農業の技術的な課題について情報交換を行いました。

### 平成21年度事業計画

(平成21年10月～平成22年9月)

#### ■総会・役員会の開催

#### ■環境保全型農業技術の研修、情報提供

- (1) 環境保全型農業技術研修会の開催 (10/27、2月)
- (2) エコファーマー技術交流会の開催 (10/27)
- (3) ならエコファーマー通信の発行 (2回)

#### ■エコファーマーの取組、農産物のPR

- (1) エコファーマー活動PRパネルの作成と貸出
- (2) 奈良まほろば市におけるPR(10/31～11/1)
- (3) 消費者交流会(エコファーマー体験ツアー)の開催



【野菜分科会】

主なテーマ  
・連作障害と輪作  
・たい肥施用と施肥設計  
・IPMIについて 等

【水稲分科会】

主なテーマ  
・土づくりと鳥獣害対策  
・米の品質向上 等



【果樹分科会】

主なテーマ  
・たい肥の施用と土壌診断  
・エコファーマーPR 等



## 消費者交流会「エコファーマー体験ツアー」を開催しました

平成21年7月25日(土)、8月29日(土)、宇陀市および斑鳩町で、消費者交流会を開催しました。夏休み中の開催ということもあり、親子連れを中心とした参加者で賑わいました。

**7月25日(土) in 宇陀市** 訪問先: 正岡常雄さん・(有)類農園 参加者: 消費者22名・エコファーマー6名



正岡農園見学

昔ながらの水稲の  
草取り器を紹介

(有)類農園見学  
土づくりの  
こだわりを説明



トマトの収穫体験

甘とうがらしの  
収穫体験  
農園でガブリ!  
甘くてビックリ!



スイカ・トマトの  
試食も

**8月29日(土) in 斑鳩町** 訪問先: 辰巳昭清さん 参加者: 消費者23名・エコファーマー5名



参加エコファーマー  
の自己紹介

害虫を  
寄せつけない  
黄色灯の説明



栽培品種の多さに  
参加者から感心の声



辰巳果樹園見学



梨の  
収穫体験



だっこして  
自分で収穫

今回は、2回で合計213名とたくさんの参加申込みをいただきました。

今後も、各地域での開催を計画していますので、消費者交流会の開催に協力いただける方は、事務局までご連絡ください。

### 参加者の声 (アンケートから)

- 農家がどんな仕事をしているか分からなかったので良い勉強になった。これからもエコファーマーとして頑張りたい。
- 多くの農家の方が頑張っていちゃるのに、スーパーの商品は県外産のものが多いです。もっともっと県内産の農産物が流通しますように。
- お店でエコファーマーマークを探そうと思います。









## 地域でがんばる！ エコファーマー

辰巳 昭清 さん (斑鳩町・認定番号 31(2)号)

認定作物：梨、ぶどう、桃

エコファーマー体験ツアーで訪問させていただいた辰巳さんをご紹介します。

辰巳さんは、明治時代からの梨の産地、斑鳩町稲葉車瀬で梨を中心とした果樹の栽培をされています。梨園が住宅地に隣接し、近くには幼稚園や小学校もあるため、環境にやさしい農業に先進的に取り組まれてきました。

栽培面では、たい肥による土づくりを基本に、有機質肥料主体の施肥を行い、性フェロモン剤や黄色灯により害虫の発生を抑制して化学合成農薬の低減に努めながら、大玉で高品質な梨づくりを目指しておられます。

このような環境保全型農業の取組は地域に広がっており、農地・水・環境保全向上対策の営農活動支援にも地域ぐるみで取り組み、

辰巳さんは活動組織の代表としても活躍されています。また、地域の遊休農地でそばを栽培し消費者交流を行う、新たな取組もはじめられています。



子どもたちに梨づくりについて語る辰巳さん

## 全国エコファーマーネットワーク結成へ ～会員募集中～

平成21年9月4日、「全国エコファーマーネットワーク化推進準備委員会」が発足、エコファーマーが連携して技術力・経営力の向上を図り活動の輪を広げるため、全国的なネットワーク化の検討が進められています。準備委員会には、近畿地区を代表して丸一会長が委員として参画されています。

去る11月5日～6日、宮城県大崎市においてエコファーマー全国交流会が開催され、約400名が参加し、先進事例報告とともにネットワーク化について意見交換されました。

来年秋の正式な組織設立に先立ち、現在会員を募集中です。入会を希望される方、全国エコファーマーネットワークに興味のある方は、

全国エコファーマーネットワークのホームページ(<http://www.eco-farmer.net/>)をご覧ください。どうか、県農業水産振興課までおたずね下さい。



先進事例報告を行う  
丸一 浩 会長

全国エコファーマーネットワーク化推進準備委員会  
佐々木陽悦会長より  
活動方針の説明



活動紹介「地域でがんばる！エコファーマー」コーナーへの掲載のご希望、ご意見や記事の投稿をお待ちしています。第6号は平成22年3月発行予定です。  
寒さが厳しい季節となりましたが、お体に気をつけて農作業におつとめ下さい。

発行 奈良県エコファーマ連絡会

(事務局 奈良県農業水産振興課環境係)

〒630-8501 奈良県奈良市登大路町30 TEL0742-27-7442 FAX0742-22-9521

平成21年12月発行